マニュアル番号 MI−1117
改−2

新日軽 ホームテリア 窓枠 ＪＳカット（ケーシング付き） 組立・施工マニュアル

販売店・加工店様へのお願い

この度は、当社製品をお買上頂き誠に有難うございます。
枠の組立・取付の際には、本マニュアルをご一読頂きますようお願い申し上げます。

絵表示	意味
⚠注意	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
お願い	「必ず行なっていただく事」を示しています。

- ⚠注意 ・ホームテリア商品は常に湿気のある場所へのご使用は避けてください。
- ⚠注意 ・直接日光に当たる場所への保管は避けてください。
- ⚠注意 ・施工時、雨がかからない様にご注意ください。
- お願い ・取付の際、水平・垂直・ねじれ（対角）にご注意ください。

梱包内容

梱包内容	姿図	四方枠		三方枠 注1	
		枠見込 ~125	枠見込140 ~	枠見込 ~125	枠見込140 ~
横材	枠見込 82 ~ 140	2		1	
縦材	枠見込 82 ~ 140	2		2	
枠組立ビス（S3.5X50皿木ビス）		8	12	4	6
組立、施工マニュアル	A3	1		1	

梱包内容		姿図	四方枠用	三方枠用
ケーシング	装飾	27,34 / 36	4	3
	スリムタイプ	24,31 / 36,27 / 36は2×4用の場合	4	3

注1）三方枠には、出窓タイプ、ドアタイプも含まれます。

枠の組立

枠梱包内のビスで組み立てて下さい。
（組立ビスの本数は、枠見込により異なります）

＜四方枠＞

▨部には木工用ボンド
を塗布してください。（別途）

＜三方枠＞

⚠注意

フロアーをしゃくった場合、縦材の下端を3mm切り詰めて下さい。

窓枠の取付

① 組み立てた窓枠をｻｯｼｱﾝｸﾞﾙ部へ挿入し、出入り、水平垂直、ねじれを十分に調整した後、ライナー（かい木）を約300mm間隔で入れて下さい。

② ｻｯｼｱﾝｸﾞﾙ部を木ねじで固定して下さい。

隙間が出ないように気をつける

③ 窓枠を専用かくし釘で、表面打ち又は、溝打ちで固定して下さい。

表面打ちの場合

木工用ボンド（別途）と専用かくし釘で固定してください。
ボンドが乾いたらかくし釘の頭をとばし、パッチャルペンシル（別売）で処理して下さい。

専用かくし釘（別売）

溝打ちの場合

専用かくし釘でケーシング溝より斜め打ちをして固定してください。

（三方枠の場合も同様です）

ケーシングの取付け

壁仕上げ、床仕上げ完了後、ケーシングを取付けてください。

● ケーシングの納まり

● 出窓タイプのケーシング下部加工

左図の納まりとなるようケーシングを切り欠いてください。

■ 木工用ボンド（別途）をケーシングに塗布しケーシングの足を枠の溝に差し込んで固定して下さい。

- ボンドが乾くまでの仮止メ用に専用カクシ釘（別売）をご利用ください。
- カクシ釘の頭をとばした後パッチャルペンシル材（別売）で補修してください。

参考納まり図

● 四方枠（テクトⅡ半外付アングル付きサッシ マドタイプ）

お願い

玄関、勝手口等土間納まりの場合、窓枠の端部は
土間仕上げ面より離し、水がかからない様に施工して下さい。

● 三方枠（テクトⅡ半外付アングル付きサッシ テラスタイプ）